

研 修 費

領 収 証

No. 002096

江 田 計 司 様

金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	6	3	3	2	0

期 日	売 上 明 細	金 額
	・ 貸切バス代	
	・ 航空券代 宿 泊 代	
	・ J R 代	
	・ 有料道路代	

但10/29~30 航空券往復 55820.-
 (1泊)宿泊代 7500.-

上記の金額正に領収致しました。

令和 3 年 10 月 28 日



岸田観光株式会社

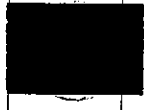
代表取締役 岸 田 普

〒865-0055 熊本県玉名市大浜町4139-2

TEL (0968) 75-2123

FAX (0968) 75-2123

取扱者印



※社印及び取扱者印なきものは無効といたします

領 収 書

2021年 10月 29日

メーター金額 3190 円
 割引金額 円

合計 3190円
 立替 円

毎度ご乗車
 ありがとうございます

(個人) **KONCHAN TAXI**

新潟市中央区紫竹山4-10-11

電話番号 090-9424-9632

領 収 書

Receipt 様
 領収年月日 2021.10.29
 金額 ¥7,220

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(20198 4枚)
 九州旅客鉄道株式会社

新玉名駅
 新玉名駅MV50発行 30199-02

印 紙	税 申	告 納
付 に つ き	務 署	博 多
税 務 署 承 認		済

会事務局へ申し出ください。

研 修 費

領 収 証

2021 年 10 月 30 日

江田計司 様

★ ￥15,000

但 3/30 10:00～「地域福祉政策の実践に向けて」
研修会受講代として

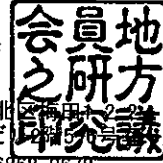
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-2-2
大阪駅前第2ビル4階405号

TEL 050-6868-9678



地方議員研究会主催 研修会
「地域福祉政策の実践に向けて」

※用紙が不足する場合には、議会事務局へ申し出ください。

調査研究費

領収書

江田 計司 様

一 金 5,920円也

但し 令和3年度タブレット通信費として
上記の金額を領収いたしました。

うち政務活動費分 2,960円

令和3年8月30日

玉名市議会事務局長 糸永 安利



※用紙が不足する場合には、議会事務局へ申し出ください。

資料購入費

領収証

ご愛読者コード
710-0440

R3年4~10月分

江田 計司 様

銘柄	部数	金額	備考
熊本日日新聞	7	23,800	R3/4月~R3/10月
合計(消費税込)		¥23,800	

領収日 R3年11月/日

ご愛読いただきありがとうございます
上記金額確かに領収致しました

熊本日日新聞 玉名西販売センター
代表取締役 小川 博史
玉名市中1610-3 電話73-5225

取扱新聞
朝日新聞
毎日新聞
西日本新聞
日本経済新聞
日経流通新聞
産経新聞
農業新聞
小中学生新聞
各スポーツ新聞

領収印

熊本日日新聞 3,400円 × 7ヶ月 = 23,800円

江田 様

新聞・雑誌名	部数	金額
しんぶん赤旗日曜版	1	930

〒861-1306
菊池市大字大琳寺85番地
TEL0938-25-5866 FAX25-5638
日本共産党北部地区委員会

しんぶん赤旗 930円 × 7ヶ月 = 6,510円

日本共産党発行の

しんぶん赤旗

領収書

6510 円

2024年4~10月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

領収日

9/30

投書


※用紙が不足する場合には、議会事務局へ申し出ください。

様式 1

研修（研究）報告書

令和 3 年 11 月 29 日

玉名市議会
議長 様

氏名 江田 計司 

下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	江田 計司		
日時	令和 3 年 10 月 30 日(土) 午前・午後 10 時 00 分 ~ 午前・午後 12 時 30 分		
場所	新潟市中央区天神 1-1 プラカー 3	参加者数	1 名
研修(研究)事項	地域福祉政策・実践するための特別研修		
概要及び所見	<p>公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会 理事長 瀬戸 恒彦氏による講習</p> <p>地方議員の志として、少子高齢化に対する地域活性化の対策の解決に向けてどう対処するか、地域包括ケアシステムの着実な推進</p> <ul style="list-style-type: none">① 取り組み体制の構築② 課題の把握③ 地域ケア会議の開催④ 住民の積極的参加 <p>女性と高齢者の活用による生活支援サービスの充実。多様な主体による生活支援、サービスの重層的な提供。高齢者が自立した生活を継続できる地域づくり。</p> <p>地域・包括支援センターの機能強化。活力ある地域づくりに向けて大切なこととして、行政の縦割りを排除して公民連携の仕組みを作る。</p> <p>これからの玉名市に於いて必要な事は、行政の縦割りを排除して、地域包括推進のためのプラットフォームを作る事が大事。その為には活力ある地域づくりに向けて、大切な事。</p> <ul style="list-style-type: none">・歴史を大切にする・伝統や文化・地場産業を大切にする・地域の魅力を地域で共有する		

- ・地域を結び、人と人をつなげる
- ・高齢者や女性・障がい者を活かす
- ・共通する課題を協力して解決する
- ・訪れた人に「おもてなし」をする
- ・居場所と役割をつくる
- ・未来への希望を持つ

以上が玉名市には必要だと思い、取り組んでいきたい。